



5th Office

前 奏

起立：賛美歌

(祭司 跪いた後、みことばを開き、読み上げる。)

会衆：アーメン

祭司：おこしてください。ふし拝み、ひれ伏しましょう。私たちが造られた方、主の御前に、跪きましょう。

跪 全員

祭司 主よ。私の祈りを聞いてください。

会衆 御顔を私に隠さないでください。

祭司 まことに、私は自分のそむきの罪を知っています。

会衆 私の罪は、いつも私の目の前にあります。

祭司 神よ。私たちをもとに戻し、御顔を照り輝かせてください。

会衆 そうすれば、私たちは救われます。

全員 主よ。私の声を聞いてください。私の願いの声に耳を傾けてください。主よ。あなたがもし、不義に目を留められるなら、主よ、だれが御前に立ちえましよう。しかし、あなたが赦してくださるからこそあなたは人に恐れられます。私は主を待ち望みます。私のたましいは、待ち望みます。私は主のみことばを待ちます。主には恵みがあり、豊かな贖いがある。アーメン

祭司 主よ。どうかみこころによって私を救い出してください。

会衆 主よ。急いで、私を助けてください。

祭司 主よ。私たちに、あなたの恵みを示し、

会衆 あなたの救いを私たちに与えてください。

祭司【祈り】

会衆「アーメン」

【主の祈り】全員

天にいます私たちの父よ。

御名が聖とされますように。

御国が来ますように。

みこころが行われますように、

天で行なわれるように、地においても。

私たちの日ごとの糧をきょうもお与えください。

私たちの負いめをお赦してください。

私たちも、私たちに負いめのある人たちを赦しました。

私たちを試みに会わせないで、悪からお救いください。

国と力と栄えは、とこしえにあなたのもものだからです。

アーメン。

祭司 あなたの御名の中に、私達を保ってください。

会衆 真理によって私達を聖め別ってください。



おすくいくださいあなたのたみをかーめてくださいとこしえに

立：全員

祭司 神である主、救い主、イエス・キリストに栄光がありますように。

会衆 主はアルファであり、オメガである。最初であり、最後である。

祭司 アーメン 主のみ名が褒め称えられますように。



ホーリィホーリィホーリばんぐんの主
そのえい光ぜん地に満つそのえい
光はぜん地にアーメン

【朗誦・詩編交読】



おおなるその名にさん美とほまれをー
かみのみ名をてんちよあがめまつれー

♪王なるその名に 賛美とほまれを 神のみ名を 天地よあがめまつれ

座 全員

朗読者は（祭壇からみて）祭壇の右側に立って朗読

【第一朗読】旧約聖書より

【第二朗読】新約聖書より

【第三朗読】天界の教えより

みことばを聞いて行う人は幸いです。アーメン

間奏

起立：賛美歌

（祭壇からみて）祭壇の左側にて朗読

【説教】

立 全員

祭司 ただ一人の神であるイエス・キリスト、主が、栄光のうち、とこしえに治められますように。アーメン

全員 讃美歌 奉献

♪今捧げる捧げ物を、主よ清めてお受け下さい。アーメン

祭司（讃美歌 奉献の間に捧げ物を運ぶ。奉献に続いて、奉献文を述べる）

「私は、自由にささげるささげ物をもって、あなたにいけにえをささげます。主よ。いつくしみ深いあなたの御名に、感謝します。」（詩編 54:6）

跪 全員

祭司 祈りましょう。・・・・・・アーメン。

【祝福】

祭司 主、イエス・キリストの恩寵が、いつもあなたがたすべての上にありますように。アーメン

（祭司 跪き、〈みことば〉を閉じ退場）

全員 起立 讃美歌

座 （後奏）